



2025年6月 5日発行 会報第1238号

今週のプログラム

(2025年 6月 5日 第1238回例会)

「能登支援活動に関する意見交換
及び注意事項の確認②」

全会員

次週のプログラム

(2025年 6月 12日 第1239回例会)

「能登半島支援・最終確認について」

藤田芳浩 幹事

第1237回例会 (2025年 5月29日) の記録

<会長の時間>

高尾 修 会長

「奈良 橿原神宮」

奈良県を流れる吉野川で6月に鮎釣りが解禁されるのを前に、5月28日橿原市の橿原神宮で鮎を奉納して漁の安全を祈願する「初鮎奉獻祭(はつあゆほうけんさい)」が行われました。「初鮎奉獻祭」は、神武天皇が九州から東国へ向かう途中に、現在の吉野川周辺の川で鮎を使って国の平定を占ったという故事にちなみ、鮎釣りの解禁前のこの時期に行われています。橿原神宮には、地元の漁業関係者など、8人が集まり、特別に許可を得て捕獲された22匹の鮎が神前に供えられました。斎主が祝詞(のりと)を読み上げ、巫女が神楽を舞い、出席者は玉串を奉納して今年の漁の安全を祈願しました。鮎を奉納した河上村漁業協同組合の堀谷正吾組合長は、「吉野川流域に災害が起こらないことを祈りました。一人でも多くの人に、安全に川や山などの自然を楽しんでもらいたい」と話しておられます。吉野川での鮎釣りの解禁日は流域によって異なり、6月1日から順次解禁されます。

「万博会場に暑さ対策」

暑さが本格化するのを前に博覧協会は、大阪・関西万博の会場にスポットクーラーの設置を進めるなど、熱中対策を強化することとしています。会場には、屋内で待機できる場所が少なく、これから暑さが厳しくなる中で入場者が増えて行列で長い時間待つ場合などに、熱中症のリスクが高まることが懸念されています。博覧協会は、対策を強化することにしていて、5月28日に担当者たちが倉庫からスポットクーラー20台を運び出し、西ゲート付近の行列が想定される場所に設置していきました。東ゲートには40台が設置されて、すでに稼働していて、博覧会協会は今日5月29日から稼働させ、今後利用者が増えれば増設していくとのこと。また、現在32か所に設置している無料の給水スポットについても、6月1日にはさらに30か所追加する予定だということで、暑さが本格化するのを前に対策を強化するとのこと。

<お客様> なし

<出席報告> 山本友亮 SAA補助

会員数 17名 (内出席免除会員 1名)

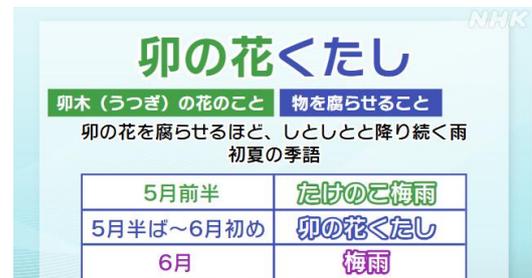
本日の出席者数 9名

(内出席免除会員 1名・名誉会員 0名)

本日の出席率 65.25%

<ロータリーソング> 全員

♪奉仕の理想♪



<幹事報告>

藤田芳浩 幹事

- 1、各委員会の今年度活動報告と次年度事業計画のご提出をお願いします。
- 2、次年度のプログラムの仮案を作成しています。
各委員会で、ご希望の例会及び親睦活動等のご提案をお願いします。

3、本日 5月最終例会ですので、**6月の例会予定**を申し上げます。

第1週 5日 (木) 「昼例会」 12時開会 場所：江坂ゴルフレストラン

プログラム「能登支援活動に関する意見交換及び注意事項の確認②」

2025-26年度「クラブの現況」原稿のご準備宜しくお願い致します。

第2週 12日 (木) 「夜例会」 18時30分開会 場所：ル・ジャルダン

プログラム「能登半島支援・最終確認について」

能登支援の前日となりますので、最終の準備確認を行いたいと思います。

第3週 19日 (木) 「昼例会」 12時開会 場所：江坂ゴルフレストラン

プログラム「次年度 昼例会・夜例会開催についての意見交換会」

第4週 26日 (木) 「夜例会」 18時30分開会 場所：ル・ジャルダン

プログラム「創立記念例会」「今年度最終例会」

- 4、「ロータリーの友」が届いております。後方のテーブルに置いてありますので、お持ち帰り下さい。
- 5、後ほど、渡邊了允会員が例会参加されますので、6月13日からの「能登支援」の進捗状況及び準備内容等に付いて、ご報告が有りますので宜しくお願い致します。
- 6、本日、ご出席の皆様「第4四半期会費請求明細」をお渡しいたします。
ご確認頂きまして入金よろしくお願い致します。
尚、例会出席時の食事費用につきましては、第3四半期（1月～3月の出席分）と第四期（4月の出席分のみ）となり、5月・6月分は、確認後に次年度請求分に加えさせていただきます。

<SAA報告>

山本友亮 SAA 補助

<委員会報告> なし

<スマイルBOX>

※ロータリー財団

水本会員 いよいよ梅雨？

※米山記念奨学会

高尾会員 残された会長挨拶は、5回です。

※ラオス基金

相原会員 コメントなし

※ニコニコ奉仕金

水島会員 もうすぐ梅雨入り！

※メイプル基金

藤田会員 能登支援の準備、皆様ありがとうございます！！

山本友亮会員 阪神！今日も勝ちますかね？

高尾会員 コメントなし



各地で液状化被害が発生した

「能登半島地震 復興支援について」

事務局担当 渡邊了允 会員

このたびの災害ボランティア活動を実施するにあたり、千里メイプルロータリークラブが吹田市に住所を置くことから、先ず吹田市社会福祉協議会に出向き、能登半島の現状とボランティア保険についてお聞きしてきました。吹田市社協では、内灘町の情報を得ることが出来なかったため、以前、私が東日本大震災で被災し、豊中市に避難した時に大変お世話になった豊中市社会福祉協議会の勝部事務局長様にご相談しまして、改めて豊中市社協に出向き、内灘町の現状と炊き出しボランティアで気をつけるべきこと、ボランティア保険加入についてご教示いただきました。勝部様は、震災後、被災地を訪れ、内灘町も視察されたそうです。内灘町は能登半島の東側、石川県の中西部に位置し、日本海に面した海岸線と河北潟という湖に挟まれた狭長な砂丘地帯で、被害状況は、液状化現象による甚大なもので、道路の隆起やひび割れ、家屋の傾きなどが確認されています。液状化により地盤の変形が深刻であるため下水道の復旧に時間がかかり、住民の生活復旧も遅れているそうです。内灘町の現状を知るため内灘町社会福祉協議会に直接電話でお問い合わせくださり、更に理事の藤田 徹様をご紹介くださいました。

早速、ご紹介いただきました内灘町社協理事の藤田 徹様に電話をしまして、当クラブと山本加奈子先生との関係性や炊き出しボランティアの実実施計画の経緯についてお伝えし、ご理解をいただきまして、実施にむけたご相談をさせていただきました。必要物資の調達についても、地域復興応援の観点から現地の丸佐商店・三角様をご紹介いただきました。水やアルコール消毒液等の仕入れを考えております。現地公民館の間取りを写真で確認させていただき、厨房が2階ラーメンの提供場所が1階と伺い、コンロの設置箇所について、玄関先を考えております。前日に現地視察を行い、連日の夏日、梅雨時期で、公民館の下屋が浅いことから必要に応じて、簡易の日よけテントの購入を考えております。事前に現地のホームセンターに商品の有無を確認いたします。食品以外の食器、割り箸の他に、ゴム手袋、トレー等の資材を江崎様にご準備下さることになりました。

更に豊中市保健所に出向きまして、炊き出しボランティアで気をつけるべき衛生管理・体調管理等についての指導と資料をいただきました。

ボランティア保険につきましては、参加予定者の名簿を提出し、加入申し込み致しました。

災害ボランティア車両の高速道路の無料措置における手続きにつきましても、「災害ボランティア車両高速道路通行証明書」発行専用WEBサイトの入力フォームから入力・登録して、発行され、本日、江崎様の証明書を印刷し、持参致しましたので、高尾会長様には江崎様へお届けいただきますようお願いいたします。